

2026 年 1 月 11 日
合同会社 eitoeiko
代表社員 癸生川 栄

直葬のご案内

癸生川栄の妻、癸生川英子が 2026 年 1 月 10 日午前 9 時 47 分に亡くなりました。がん療養中で 55 歳でした。
息子の鳩と相談し、宗教儀礼を含まない直葬をいたします。

とき 2026 年 1 月 14 日 13 時より 15 時まで

場所 落合斎場本館 新宿区上落合 3-34-12 電話 03-3361-4042

※気合をいれてライブに行くような格好が個人的には良いのですが、私は平服である可能性が高いです。

※御香典は会場にて私にお渡しください。焼香台は用意されています。

プログラム

13:00 集合 時間厳守

- ・ 英子は息子の受験を最優先したいと思うので、忌引を授業日数の少ない水曜日にしました。
- ・ 東京都の斎場不足もこちらの日程にした事情のひとつです。同じ理由で混雑緩和のため時間厳守でお願いします。
- ・ 英子は自身の持ち物を一緒に火葬してほしいと思わないのでは？と考えました。「誰かに使ってほしいもの」か、「捨ててほしいもの」しかないと思像します。その代わりに棺には、英子と一緒に写っている写真をお持ちの方はその「コピー」をいれて、一緒に思い出を熱く共有したいと思います。写真のオリジナルは後日開催の「送る会」で飾りたいと思います。英子に向けたオリジナルイラストや作文もありがたいですが、コピーあるいはコピーをとったオリジナルをいれていただけますようお願いします。
- ・ 英子の誕生日 12/15 にプレゼントしたマルジェラのフレグランスセットは、療養中の素敵な楽しみのひとつでした。棺に香りをいれつつ、ご来場いただいた方にも香りをスプレーしてお持ち帰りいただきたいと思います。
- ・ シンプルな桐の棺は、英子が好きだった木村了子画伯に絵を描いていただきます。

13:30 炉に入れる

火葬は普通炉という共有会場で行います。収骨に参加される方は藤の間で待機します。現在既に私と連絡をとった方たちでほぼ満席ですのでご了承ください。その他の皆様は炉入れをお見送りいただいたのち、お帰りいただけますよう何卒ご了承ください。

13:30-14:20 藤の間にて待機中は飲み放題です。英子のお話をしましょう。

英子が好きな音楽をかけたかったのですが会場の都合で無音です。デヴィッド・ボウイが大好きだった英子が同じ命日になりました。The Novembers、The Spellbound、坂本慎太郎、プリンスなど、頭の中で再生してください。

14:20-14:50

収骨。英子の骨をごくシンプルな骨壺に収骨します。収骨後は私が持ち帰り、ギャラリー 2 階に安置します。

後日

息子の鳩が晴れて中学校を卒業したあと、3/20～3/22 の 3 連休に「送る会」を開催予定です。英子も何かの卒業式という意味でワンランク上にあがった英子を讃えたいと思います。こちらを本番にしたいです。英子が皆様の周りでずっと一緒にいられますように。

お問い合わせ 090-9150-2062 / ei@eitoeiko.com(栄)